

令和5年度 芸術科「音楽Ⅰ」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	1年A・B・C組
教科書	MOUSAI (教育芸術出版)	副教材等	

1 学習の到達目標

<p>音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽分文化幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音源表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聞くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み。生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、完成を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	歌唱	校歌	<ul style="list-style-type: none"> ・校歌の歌詞の意味を考えながら、自校の歴史等に思いをはかる。 ・初歩の発音練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実力テスト ・主体的な関わり
	楽典	音名	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の成り立ちを歴史的、地理的背景を踏まえながら学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト
5	楽典	音部記号 グレゴリオ聖歌	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜の成り立ちを学ぶ。 ・西洋音楽の起源を考え、キリスト教の音楽を聴く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・感想文提出
6	歌唱	カーロミオベン	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な発声を学び、美しい声で歌い、イタリア語になじむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト
	歌唱	野ばら 魔王	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ語とイタリア語の聞こえ方、歌い方の違いを学ぶとともに、ドイツリートについて学び、世界観を養う。 ・シューベルトの「魔王」を鑑賞し、リートの特徴を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な関わり ・感想文提出
7	楽典	拍子・音符	<ul style="list-style-type: none"> ・単純拍子、複合拍子、混合拍子を知る。混合拍子の代表的な曲として、ホルストの「惑星」を聴く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感想文提出
9	ギター	1～3弦きらきら星	<ul style="list-style-type: none"> ・3フレットまでで引ける簡単なメロディーを弾く。アポヤントとアルアイレの弾き方を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な関わり
	楽典	全音と半音 音程	<ul style="list-style-type: none"> ・音階の仕組みを知る。 ・コードの元となる音程を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・小テスト
10	ギター	1～6弦キラキラ星 アンサンブル	<ul style="list-style-type: none"> ・ドレミファソラシドの音階の弾き方を学ぶ。キラキラ星でメロディーパートと伴奏パートに分かれ、アンサンブルを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な関わり ・発表
	アンサンブル	発表	<ul style="list-style-type: none"> ・班を作り、キラキラ星でのアンサンブルを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト
11	楽典	三和音	<ul style="list-style-type: none"> ・コードの仕組みを学び、再度アメリカ音名を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト
	ギター	コード 夢の中へ	<ul style="list-style-type: none"> ・ギターコードを覚え、ダウンストローク、アップストロークの弾き方を学ぶ。 ・「夢の中へ」のコード進行を覚え伴奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な関わり ・発表
12	ギター・歌唱	キラキラ星弾き語り	<ul style="list-style-type: none"> ・「キラキラ星」のコード進行を覚え、英語の歌詞を覚え、弾き語りに挑戦する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト
	楽典	テトラコード・調号	<ul style="list-style-type: none"> ・音階の構造について学ぶ。 ・調号の仕組みを理解し、様々な調で楽曲が作られていることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・小テスト

1 2 3	日本音楽	三味線・箏・さくら さくら	・日本音楽の歴史を踏まえ、和楽器に親しむ。それぞれの楽器の構造、取り扱い方を学び、さくらさくらを演奏する。	・主体的に関わり
	ギター	ソロコンサート	・自分で楽目を決め、弾き語りを人前で発表する。	・実技テスト
	作曲	CM ソングを作ろう	・C と G のコードを使用し、自分の名前に曲をつける。	・作品提出
	ドラム	拍子・リズム	・J=60のテンポを身に付け、拍子を身体で感じ取り、リズム感を養う。	・主体的な関わり

3 評価の観点

知識・技能	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を、身に付け、歌唱、楽器、創作などで表している。
思考・判断・表現	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 評価の方法

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ

やる気があれば、必ず伸びます。自分の身体を知る事が大切です。どうすれば、美しい声が出るのか、どうすれば指がまわるようになるのか、呼吸をすること、正しい姿勢を取ることに意味があります。
自分を大切にしましょう。楽器を大切にしましょう。